

# CWA NEWS



## 会長あいさつ

千葉県とウィスコンシン州の姉妹提携30周年に当たり  
ご挨拶を申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルスによって亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、健康被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。そして、この感染症が一日も早く収束に向かっていくことを願っております。

さて、日頃より千葉・ウィスコンシン協会の交流事業に格別のご理解・ご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。



千葉・ウィスコンシン協会  
会長 茂木 友三郎

千葉県とウィスコンシン州との交流は1990年に始まり、当協会が2004年5月に姉妹交流組織として発足してからは、交流の実施主体は千葉県から当協会に引き継がれました。

それ以来、新型インフルエンザや東日本大震災等により中断することもありましたが、友好使節団の相互派遣をはじめ、着実に交流を続けてまいりました。

昨年は、姉妹提携30周年という記念すべき年に当たることから、ウィスコンシン州から友好使節団を迎えて共にお祝いをすべく準備をしてまいりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により延期となり、本年になっても終息に至らないため、記念誌の発行とビデオメッセージの交換という方法でお祝いすることになりました。

振り返ってみると、当協会は、県が築いた友好関係を更に発展させるべく、文化・芸術に加え、さまざまな分野で交流の輪を広げることによって、大いに友好を深められたと感じております。

また、2019年秋にウィスコンシン州からエバーズ知事が来日され、千葉県を訪問されたことは、姉妹交流により深みを増す大きな出来事になりました。

今後とも、ウィスコンシン州の皆様に千葉県の良さ、県民の素晴らしさをご理解いただき、交流の輪をさらに広げ、友好を深めていただきたいと思います。

結びに、当協会の交流事業等につきまして、今後とも皆様方のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、挨拶といたします。

Greetings from Wisconsin on the 30<sup>th</sup> Anniversary of State of Wisconsin and the Prefecture of Chiba Sister State/Sister Relationship

Wisconsin Chiba Sister State/Sister Prefecture roots go back almost 50 years when Kikkoman established its soy sauce manufacturing facility in Walworth, Wisconsin. The impact went beyond that first bottle of soy sauce on the kitchen table. It planted the seeds for a Wisconsin-Chiba formal declaration of friendship, a symbol of mutual goodwill. In 1990 Governors Numata and Thompson signed the sister-state agreement.

During these 30 years we explored topics such as culture and arts, education and health care, agriculture and dairy, environment, science/technology and tourism and continue to expand the scope of these exchanges.



WCI focuses on diversity, equity and inclusion - empowering others to experience things of which they have never dreamed - from discovering other ways to do ordinary things to problems solving, from coming as strangers to becoming members of their host families. Participants often describe these exchanges as "a life-changing experience."

Our annual grassroots exchange has experienced three interruptions - the 2009 H1N1 flu pandemic, the 2011 Tohoku Earthquake and Tsunami and now the worldwide Covid-19 pandemic. These moments of pause have not deterred future exchanges but helped see unexplored opportunities.

Receiving a gift of *hashi*(箸) - an indispensable part of the Japanese table setting - I reflected on their purpose - a symbolic bridge mediating the *ma*(間), the empty space between the rice bowl and mouth. It is that empty space that is filled with possibilities. *Hashi* can only work if they work cooperatively.

CWA and WCI are like *hashi* - the bridge in the journey between Chiba and Wisconsin. They serve as the *hashi* for these connections and relationships that people form as they interact with each other. And like *hashi* working together, CWA and WCI pursue their mutual goal of understanding, respect and friendship - one person at a time

This 30<sup>th</sup> anniversary marks the passage of time, remembering the good those years have brought. We extend our appreciation and gratitude to the people of Chiba and Wisconsin who have planned, prepared, hosted and supported our sister state/prefecture exchange. Stepping into our next decade, we look forward to continuing this remarkable relationship filled with adventures and friendships.

Together may we grow and deepen our friendship.

Sharon Rae Landergott Durtka, PhD, LHD  
President  
Wisconsin-Chiba, Inc.

## ウィスコンシン千葉委員会委員長あいさつ（要旨）

ウィスコンシン州と千葉県の姉妹提携30周年を記念して、ご挨拶申し上げます。

ウィスコンシン州と千葉県の姉妹交流は、50年前、ウォルワースに、キッコーマン・フーズ社が醤油製造工場を設立したことを契機として、1990年、当時の沼田知事とトンプソン知事が姉妹提携を結ぶに至りました。両県州の交流は、この30年文化・芸術をはじめ、福祉、農業、環境等幅広い分野で交流を切り拓き、現在もなおその裾野を広げています。

ウィスコンシン千葉委員会(WCI)では、多様性、公平性、包括性を重視していますが、交流事業の参加者からしばしば、人生を変える経験だったという声を頂いております。私たちの草の根交流は、2009年の新型インフルエンザ、2011年の東日本大震災、そして今回のCOVID-19で中断を余儀なくされましたが、この中断は、むしろ今までなかったものを見出すきっかけになりました。

日本の食卓に欠かせない箸は2本が互いに協力することが必要ですが、CWAとWCIはまさに箸で、両県州をつなぐ懸け橋です。互いに理解・尊重し合い、友情を育むという共通の目標に向かって進んでいきましょう。姉妹提携30周年という節目の年を迎え、これまで交流事業に携わって頂いた方々への感謝の念に堪えません。次の10年に向け、この素晴らしい関係を継続していきたいと思います。

共に成長し、さらに友情を深めていきましょう。

Sharon Rae Landergott Durtka, PhD, LHD  
(ウィスコンシン千葉委員会委員長)

## 千葉県知事あいさつ

千葉県とウィスコンシン州との姉妹交流30周年に際しまして、御挨拶申し上げます。

まずは、新型コロナウイルス感染症で影響を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ、社会を維持するために御尽力いただいている全ての皆様に心から感謝申し上げます。



千葉ウイスコンシン協会特別顧問

千葉県知事 熊谷俊人

さて、千葉県とウィスコンシン州の姉妹交流は、1990年5月21日、州都マディソンでの両知事による合意書調印をもって始まりました。

以来、30年の長きにわたり交流が続いておりますのは、ウィスコンシン州政府、ウィスコンシン千葉委員会、千葉ウイスコンシン協会の皆様をはじめ、これまで交流を支えてくださった全ての皆様の御尽力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げます。

また、提携当時、州の親善大使として姉妹提携に御尽力いただくとともに、現在も千葉ウイスコンシン協会会长として交流を支えてくださっている、キッコーマン株式会社の茂木友三郎様の多大なる御貢献に心から敬意を表します。

この姉妹交流では、文化・芸術などからなる友好使節団の相互派遣や外国語指導助手（ALT）の県立高校への受入が行われてきました。さらに、高校生による相互交流や、千葉大学とウィスコンシン大学ミルウォーキー校との大学間交流なども行われてきました。

この交流により延べ2千人を超える方々が往来し、さまざまな分野で活発な交流が行われ、交流の輪が広がりつつあります。

今後、新型コロナウイルス感染症の収束により、国際的な往来が再開し、ウィスコンシン州の皆様に直接お会いできる日が来る事を、私も心待ちにしています。次の10年に向け、お互いに力を合わせ、さらに豊かで実り多い交流を築いてまいりましょう。

結びに、30周年を迎えたこの姉妹提携が、千葉県とウィスコンシン州をつなぐさらに強い絆となり、友好がますます深まっていくことを祈念いたしまして、御挨拶といたします。

Governor Evers' Message for the 30th Anniversary Commemorative Magazine

Greetings!

On behalf of the people of the state of Wisconsin, I want to extend my sincerest congratulations to the Chiba-Wisconsin Association as they celebrate 30 years of a robust, sister-state relationship between Chiba and Wisconsin.

In 2019, I was proud to visit the Chiba Prefecture on my first international trade mission as governor of Wisconsin. Not only did the visit allow me to experience the region's beauty firsthand, but I was also able to build personal ties with the government officials, business leaders, and educators who live there.

Since the signing of the sister-state agreement, Chiba and Wisconsin have maintained a deep and meaningful relationship across many vital areas, including trade and investment, culture, and education. For example, Chiba and Wisconsin have supported each other economically through our state's robust partnership with Kikkoman Foods. We're also proud to offer opportunities for education and cultural exchange through sister-school relationships and programs for Wisconsinites to teach English at schools in Chiba.

This long and fruitful collaboration is the result of many years of devoted efforts by people in both Wisconsin and Chiba, including regularly held Goodwill Delegations and other endeavors aimed at forging even stronger bonds between our states.

While the past two years have been extremely challenging for all of us, this pandemic has reminded us that we have a shared interest in a brighter, healthier future, and that teamwork and cooperation are the most effective ways to address a global crisis. As we face other global challenges in the future, we know that Chiba and Wisconsin will continue working together to confront these challenges.

To those in Chiba and Wisconsin who have made all this possible, I am delighted to be celebrating 30 years of friendship between our two states. Congratulations to the Chiba-Wisconsin Association, and I look forward to this continued partnership as they lead in this important work.

Tony Evers  
Governor



## ウィスコンシン州知事あいさつ（要旨）

皆様こんにちは。千葉県とウィスコンシン州の姉妹提携が30周年を迎え、ウィスコンシン州民を代表して、千葉ウィスコンシン協会の皆様に心よりお祝い申し上げます。

私は、2019年、州知事として初めて国際貿易ミッションを率いて千葉県を訪問することができ、千葉県の美しさを体験しただけでなく、千葉県庁の皆様、ビジネスリーダー、教育関係者と個人的なつながりができました。

姉妹提携以来、両県州は、貿易・投資・文化・教育など多くの分野で深い関係を継続しています。キッコーマンフーズ社との強力なパートナーシップを通して、経済的にもお互いに支え合い、また、学校間の姉妹提携や、ALTプログラムなどでも交流の機会を提供しています。このような協力関係は、定期的に派遣される友好使節団をはじめとする関係各位のたゆまぬ御努力の賜物です。

今回のパンデミックにより、チームワークと協力が世界的な危機に対処する最も効果的な方法であることを、改めて認識しました。今後、両県州は、互いに力を合わせて立ち向かっていけると確信しています。

千葉ウィスコンシン協会の皆様、今後ともこの重要な取組をリードしていただけるよう、引き続きよろしくお願ひいたします。

ウィスコンシン州知事 トニー・エバーズ

## 【姉妹交流30年の歩み】

千葉県と米国ウィスコンシン州とは 1990 年の姉妹提携以降、文化・教育の分野を中心に相互に友好使節団を派遣する等の友好親善を深めてきました。これらの交流事業は、ウィスコンシン州側が民間非営利団体である「ウィスコンシン千葉委員会 (Wisconsin-Chiba, Inc.)」が州政府と連携して実施したのに対し、千葉県側は当初行政が中心となって実施してきましたが、2003 年度堂本知事（当時）の意向を踏まえて、自らの手で交流事業を企画・運営できる民間の姉妹交流組織の立ち上げについて検討を行い、2004 年 5 月に千葉県側の交流の推進母体として「千葉ウィスコンシン協会 (CWA)」が設立されました。以来県と連携しながら文化・芸術だけでなく、幅広い分野で交流を展開し、これまで交流に参加された団員は延べ 1,346 名です。具体的な交流の状況については、次ページ以降をご覧ください。

年度	月	出来事	年度	月	出来事
1990 (平成2)	5月	千葉県とウィスコンシン州(WI)が姉妹県州締結	2004 (平成16)	5月	千葉ウィスコンシン協会(CWA)発足※設立総会5月29日
	9月	婦人のつばさウィスコンシン州を訪問(21名)		9月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(18名) 文化・芸術14名／バイオマス4名
1991 (平成3)	7月	姉妹交流事業教育使節団ウィスコンシン州を訪問(10名)	2005 (平成17)	10月	総の会「ちばウーマン・ウイング2004」ウィスコンシン州を訪問(8名)
	10月	婦人のつばさウィスコンシン州を訪問(40名)		5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(8名)
	11月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(40名)、県民まつりに出演		9月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(20名) 文化・芸術13名／学術・教育3名／バイオマス4名
1992 (平成4)	7月	ウィスコンシンオーケストラ千葉県を訪問、交流演奏会(86名)	2006 (平成18)	6月	総の会「2006女性のつばさ」ウィスコンシン州を訪問(10名)
	9月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(40名)		10月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(23名) 文化・芸術12名／学術・教育7名／バイオマス4名 千葉大学とウィスコンシン大学ミルウォーキー校が協定締結
	10月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(49名)、ちば文化祭に出演		5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(9名)
1993 (平成5)	8月	ちば120友好ウイング使節団ウィスコンシン州を訪問(70名)	2007 (平成19)	10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(22名) 文化・芸術11名／バイオマス4名／学術・教育2名／精神科医療5名 神田外語大学とマディソン地域工科大学が協定締結
	9月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(44名)、ちば文化祭に出演		5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(9名)
	10月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(39名)		10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(22名) 文化・芸術11名／バイオマス4名／学術・教育2名／精神科医療5名 神田外語大学とマディソン地域工科大学が協定締結
1994 (平成6)	6月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(40名)、県民まつりに出演	2010 (平成22)	5月	森田千葉県知事(当時)がウィスコンシン州ドイル知事(当時)を訪問 姉妹友好提携の再確認 姉妹交流20周年記念交流会
	9月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(32名)		9月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(20名) 文化・芸術12名／バイオマス4名／女性のつばさ4名
1995 (平成7)	8月	ちば友好ウイング95使節団ウィスコンシン州を訪問(41名)		9月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(15名) 文化・芸術10名／女性のつばさ3名／WCI2名
	10月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(33名)		10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(21名) 文化・芸術13名／科学・技術4名／保険・福祉4名
1996 (平成8)	6月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(40名)、県民まつりに出演	2012 (平成24)	5月	CWA設立10周年記念交流会
	9月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(33名)		11月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(13名) 文化・芸術8名／科学・技術2名／教育3名
1997 (平成9)	9月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(33名)	2013 (平成25)	10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(21名) 文化・芸術13名／科学・技術4名／保険・福祉4名
	3月	千葉県少年少女オーケストラウィスコンシン州を訪問(119名)、交流演奏会		9月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(10名) 文化・芸術7名／教育3名
	8月	州政150周年記念祭文化使節団ウィスコンシン州を訪問(40名)		6月	つばさの会ウィスコンシン州を訪問(6名)
1998 (平成10)	10月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(27名)	2014 (平成26)	10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(9名) 文化・芸術4名／教育5名
	5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(8名)		5月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(21名) 文化・芸術12名／教育5名／農業4名
1999 (平成11)	6月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(39名)、県民まつりに出演	2015 (平成27)	9月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(10名) 文化・芸術7名／教育3名
	9月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(19名)		6月	つばさの会ウィスコンシン州を訪問(6名)
	6月	ウィスコンシン州文化使節団千葉県を訪問(21名)、県民まつりに出演		10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(9名) 文化・芸術4名／教育5名
2000 (平成12)	10月	女性のつばさウィスコンシン州を訪問(18名)	2016 (平成28)	11月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(12名) 文化・芸術9名／教育3名
	5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(14名)		6月	つばさの会ウィスコンシン州を訪問(6名)
2001 (平成13)	8月	千葉県友好文化使節団ウィスコンシン州を訪問(19名)	2017 (平成29)	10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(9名) 文化・芸術4名／教育5名
	9月	ウィスコンシン州友好使節団千葉県を訪問(19名)		9月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(16名) 文化・芸術8名／酪農4名／サイクルツーリズム4名
2002 (平成14)	5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(10名)	2018 (平成30)	11月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(12名) 文化・芸術9名／教育3名
	3月	千葉県友好文化使節団ウィスコンシン州を訪問(21名) ※バイオマス分野の相互交流を開始 堂本千葉県知事(当時)がウィスコンシン州ドイル知事(当時)を訪問		10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(16名) 文化・芸術8名／酪農4名／サイクルツーリズム4名
2003 (平成15)	5月	ウィスコンシン・ウーマン・ウイング千葉県を訪問(10名)		5月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(10名) 文化・芸術9名／教育3名
	3月	千葉県友好文化使節団ウィスコンシン州を訪問(21名) ※バイオマス分野の相互交流を開始 堂本千葉県知事(当時)がウィスコンシン州ドイル知事(当時)を訪問		10月	千葉県友好使節団ウィスコンシン州を訪問(16名) 文化・芸術8名／酪農4名／サイクルツーリズム4名

**1990 平成2年度****交流のあゆみ 1990~1991**

●この年の出来事 東西ドイツ統一

**5月 姉妹提携調印式**

県民歌のコーラスとともに千葉県とウィスコンシン州が姉妹提携



当時の両知事



調印書

1990年5月21日午後4時（日本時間5月22日午前6時）調印式がウィスコンシン州マディソン市で行われました。会場となった同州政府舎1階の円形広間には、千葉県から沼田武知事（当時）を始め議会代表者などが、ウィスコンシン州側からもトニー・G・トンプソン知事（当時）をはじめ関係者多数が出席しました。

冒頭、「千葉県民歌」の素晴らしいコーラスが会場内に響き渡りました。実は前段に県民歌の楽譜を送ってくれとの要請があったのですが、まさかこのような場所で使われるとは思いもよらずワンパートしかない楽譜を送ったにも拘らず、素晴らしいハーモニーで合唱してくれたため、県側はとても驚き、感動し、そして音楽性の高さに感じ入ったそうです。

調印にあたり沼田知事（当時）は、「千葉県とウィスコンシン州は多くの面で類似しています。両県州の絆をより強め、日米間の国際交流をより一層深めるよう貢献してまいりたい」とあいさつしました。

また、トンプソン知事（当時）は、「この姉妹提携は国と国とでは出来ない友好を深め、地域に地球的な協調をもたらすことを目標とします。この姉妹提携を“心”として、日本との交流の核としたい」と期待を語りました。

列席された方に伺いますと、訪問時に印象に残ったこととして、ボランティアの対応がありました。車の送迎などもボランティアがリムジンを借りて運転していてとても印象深かったです。

**9月 婦人のつばさWIを訪問（21名）**

結団式

婦人のつばさ事業は、国際化や女性の地位向上への関心が高まる中、千葉県の女性施策の一環として1986年度に事業化されました。この事業は、様々な分野で活躍する女性リーダーを海外に派遣することで、視察や女性の相互交流を通して国際的な視野を広げ、女性の地位向上に貢献することを目的としており、1990年度からは姉妹提携をした米ウィスコンシン州が訪問先に加えられました。以後2000年まで派遣が続き、名称も途中から女性のつばさに変更されました。

1999年からはウィスコンシン州女性のつばさが千葉県を隔年ごとに訪問し、千葉県側はそれまでに海外派遣された団員から成る「総の会」が対応しました。総の会が2008年に発展的に解消された後は、「つばさの会（総の会の後継団体で女性交流を目的とする有志の団体）」がその役割を担っています。

ビットナー上院議員に  
知事からの親書を手渡す**1991 平成3年度**

●バブル崩壊

**7月 姉妹交流事業教育使節団WIを訪問（10名）****10月 婦人のつばさWIを訪問（40名）**

ドナルド・マクドナルドハウス



WIウイメンズクラブ



スクールバスで研修先へ

**11月 WI文化使節団千葉県を訪問（40名）**

**1992** 平成4年度

交流のあゆみ 1992~1993

●国家公務員 完全週休2日制スタート

## 7月 オーケストラ千葉県を訪問 (86名)

ウィスコンシン・ユース・シンフォニーオーケストラが県内の青少年音楽団体と交流演奏会

## 9月 女性のつばさWIを訪問 (40名)

## 10月 WI文化使節団千葉県を訪問 (49名)

49名が来葉し、ちば文化祭でスコティッシュダンスやアメリカンダンスを披露したほか、刺繡や花模様画を展示。



7月



9月 女性のつばさ団長あいさつ



10月

**1993** 平成5年度

●EU発足

## 8月 喜びと感動を共有した千葉120友好ウイング使節団WIを訪問 (70名)

千葉県生誕120周年を記念して派遣された「千葉120友好ウイング使節団」は、銚子はね太鼓、民謡、民舞、太巻き寿司、房州うちわの関係者等で構成された総勢70名による使節団です。ミルウォーキー郊外ウエストアリスで開催された「ウィスコンシンステートフェア」に参加したほか、アップルトン等を訪問しました。ステートフェアでは、ステージで太鼓、民謡、民舞による公演が行われました。



われました。別の展示会場では、千葉県の伝統工芸である房州うちわや、郷土料理である太巻き寿司の実演・体験等が行われ、寿司づくりの参加者は、バラを描いた太巻きを完成させ、満足そうに味わっていました。また、パレードにも参加し、美しい着物姿や勇壮な法被姿が注目を集めました。このほか、2か所の老人福祉施設では、太鼓と日舞、うちわ等を披露し、入所者の皆さんには、普段見ることができない日本文化や職人技に間近に触れ、心から楽しんでいる様子でした。アップルトンではローレンス大学で公演を行い、イベントの最後に観客全員がスタンディングオベーションで拍手や声援を送り、団員の多くが無事に終えた喜びと感動を口にしていました。



## 9月 WI文化使節団千葉県を訪問 (44名)

## 10月 女性のつばさWIを訪問 (39名)

◀トンプソン知事  
(当時) と◀国際交流使節  
ローラ・タルロス  
さんと

## 12月 州知事が県知事を表敬訪問

貿易ミッションを率いて来日したトンプソン知事(当時)が沼田知事(当時)を表敬訪問。



**1994** 平成6年度

## 交流のあゆみ 1994~1996

●日本人初の女性宇宙飛行士向井千秋さん宇宙へ

6月 WI文化使節団千葉県を訪問（40名）

9月 女性のつばさWIを訪問（32名）



マーガレット・ファロー女史と



チルドレンズ・センター



アメリカンプレイヤーズ・シアター前でピクニック式夕食

**1995** 平成7年度

●阪神・淡路大震災

8月 ちば友好ウイング '95使節団WIを訪問（41名）

太鼓やジャズバンド、日舞などで構成する「千葉友好ウイング '95使節団」41名がステートフェアなどで公演。



10月 女性のつばさWIを訪問（33名）



紅葉の知事公邸

WCI委員長  
ディーン・アムハウス氏（当時）とセラ

小学校で折り紙体験

**1996** 平成8年度

●野茂英雄 日本人初の大リーグでノーヒットノーラン

6月 WI文化使節団千葉県を訪問（40名）

9月 女性のつばさWIを訪問（33名）



キッコーマン工場



州庁舎で働く女性たちと交流



墨絵体験

**1997 平成9年度****交流のあゆみ 1997~1998**

9月 女性のつばさWIを訪問（33名）



州女性議員と意見交換



フランクリン高校生と交流



けん玉にチャレンジ

3月 千葉県少年少女オーケストラWIを訪問、交流演奏会（119名）

**人生を変えたウィスコンシンでの演奏会**

【佐治薰子さんからの寄稿（抜粋）】（CWA NEWS第19号（2010.11）より）

どの演奏会場も一杯のお客様が総立ちになり、拍手が鳴り止まなかったあの時の感動は、今でも私の脳裏に焼きついて離れません。当時の団員達の感想文からもたくさんの感動の様子が伺われます。中でもチエロの川井真由美さんは、「客席全員が立ち上がり “ブランボー！”と拍手。私はもう嬉しくて今にも泣きそうだった。その大きな拍手が鳴り止まないうちに、アンコール曲の‘星条旗よ永遠なれ’の演奏が始まった。日本ではありえない程の手拍子に私は我慢できなくなって涙がボロボロ‥嬉し涙でチエロを弾いたのは初めて、本当に幸せでした。私もいつか一人でこのくらいの拍手をもらいたいと思った。私はコンサートに来てくださったお客様のことが一番の思い出です。」と書いています。川井さんは当時大学の英文学科に受かっていたのですが、ウィスコンシンの感動がきっかけとなって音楽の道に進むことを決め、今はプロのオーケストラの一員として活躍しています。



ユニオンシアターでウィスコンシン・ユース・シンフォニーオーケストラとジョイント・コンサート

**1998 平成10年度****●長野冬季オリンピック**

8月 州政150周年記念祭文化使節団WIを訪問（40名）

連邦政府に加盟して150週年を迎えたウィスコンシン州では、“ウィスコンシン・フォークリライフ・フェスティバル”が州都マディソン市で開催されました。千葉県から沼田知事（当時）を団長とする40名の使節団が派遣され、州庁舎前大通りにテントを設営。特設ブースを作り、茶道、生け花、日本きもの、書道の実演。また、会場では和太鼓に盆踊り、浴衣姿の千葉県民と地元アメリカ人が一緒になって和気あいあい、伝統職人による竹細工、凧作り、節句人形、太巻きすしを楽しみ、人気を呼んでいました。



茶道



生け花



太巻きすし

10月 女性のつばさWIを訪問（27名）



知事公邸前



WI最高裁長官のプライベートオフィス

# 1999 平成11年度

## 交流のあゆみ 1999~2000

●日銀 実質ゼロ金利政策決定

5月 WI女性のつばさ千葉県を初訪問 (8名)



日米の女性のつばさメンバーが集う



抹茶体验



総の会会長へ記念品贈呈

6月 WI文化使節団千葉県を訪問 (39名)

9月 女性のつばさWIを訪問 (19名)



ジョンソン・ワックス社



環境フォーラムでスピーチ



上手に書けた! (習字体験)



知事公邸



紅葉のウィスコンシン大学



もうすぐハロウィン

# 2000 平成12年度

●介護保険制度スタート

6月 WI文化使節団千葉県を訪問 (21名)



4人のゴスペルグループQueens of Harmonyを含む  
21名が来葉、幕張メッセで公演。

10月 女性のつばさWIを訪問 (18名)



州知事からの記念証書



電光掲示板に女性のつばさ歓迎の表示



テレビ局の取材



サンキューパーティーで合唱



团长からトプソン知事(当時)に親書を手渡す

**2001** 平成13年度

交流のあゆみ 2001~2002

●米同時多発テロ

5月 WI女性のつばさ千葉県を訪問（14名）

8月 千葉県友好文化使節団WIを訪問（19名）

州知事を表敬訪問し、Margaret Farrow副知事（当時）と面会。

ステートフェアに参加し公演、展示・実演等を披露。



伝統芸能

伝統芸能



伝統工芸



伝統工芸



場内をパレード

**2002** 平成14年度

●小泉首相 訪朝 初の日朝首脳会談

9月 WI文化使節団千葉県を訪問(19名)

ザイバス・リトニア・ポルカ・ダンサーズ8名とオネイダ・ネイティブアメリカン・ダンサーズ7名等19名が来葉。館山市、鴨川市、かずさアカデミアパークで公演や交流をしたほか県立幕張総合高校で音楽の授業に参加し交流。



鴨川市



鴨川市



かずさアカデミアパーク



県立幕張総合高校

### 友好広場 (Friendship Square)

幕張新都心には、千葉県とウィスコンシン州との姉妹提携を記念した「友好広場」があります。この広場には、両県州の友好のシンボルとして、千葉県の木である楳の木とウィスコンシン州産の自然石であるドロマイト石灰石のモニュメントがあり、ウィスコンシン州友好使節団員を案内すると、喜ばれています。



**2003** 平成15年度

交流のあゆみ 2003

●イラク戦争始まる

5月 WI女性のつばさ千葉県を訪問（10名）



知事を表敬訪問



生け花体験



ホストファミリーと

3月 千葉県友好使節団WIを訪問（文化・芸術18名／バイオマス3名）

行政が主体で派遣した最後の使節団のうち文化グループは、人形劇、日本舞踊や琴の演奏の公演、手作り甲冑やちぎり絵等の展示をマニトワック市内の小学校や高校、ウィスコンシン大学マディソン校等で行った。



人形劇



琴の演奏で「さくらさくら」



手作り甲冑



ちぎり絵



切り絵



熱利用施設（グリーンベイ）



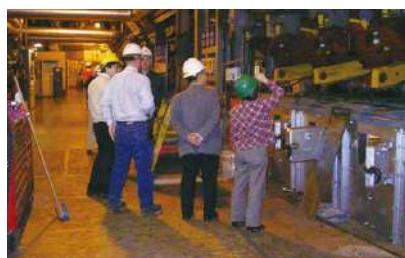
牛舎（グリーンベイ）



千葉県友好使節団がWIを訪問した時期に、堂本暁子知事（当時）はジム・ドイル知事（当時）を表敬訪問。



浄水場（マニトワック）



ストーカー炉（マニトワック）

**2004 平成16年度**

### 5月 CWA設立総会

幕張プリンスホテル（当時）において、CWA設立総会が開催され、堂本暁子知事（当時）が挨拶。



### 交流のあゆみ 2004

●拉致被害者の家族が帰国

### 7月 CWA設立記念演奏会

ウィスコンシン州と関わりの深いプロ・アルテ弦楽四重奏団と高橋麻里子さん（ピアノ）とのジョイントコンサートを開催。



### 9月 WI友好使節団千葉県を訪問（文化・芸術14名／バイオマス4名）

文化・芸術グループは富里市、佐原市（当時）、館山市等の小中学校、文化ホール等で公演や交流。



富里中学校



佐原市内（当時）



神戸小学校



千葉県南総文化ホール

東京の会議出席のため来日していたジム・ドイル知事（当時）も合流し、かずさアカデミアホール（木更津市）で歓迎セレブション開催。



東京大学生産技術研究所



荏原製作所の廃棄物ガス化施設



千葉三港運輸の廃食油プラント

### 10月 つばさの会WIを初訪問（8名）



エルクハートレイクにて



セダーバーグ市長から手渡された訪問を歓迎する旨の宣言書



サンキューパーティーでかっぽれ

# 2005 平成17年度

5月 WI女性のつばさ  
千葉県を訪問（8名）



成田市内で歓迎パーティー

7月 茂木会長が記念講演  
定期総会終了後、茂木会長が「グローバリゼーションの中の日本」をテーマに記念講演。



9月 共同研究に関する協定調印  
かずさDNA研究所とプロメガ社との共同研究に関する協定の調印式に両知事が出席。



9月 千葉県友好使節団WIを訪問（文化・芸術13名／学術・教育3名／バイオマス4名）



Mitchell Park Horticultural Center

CWA設立以来最初の「千葉県友好使節団員」がウィスコンシン州を訪問。



佐原の祭り



佐原囃子



民謡協会

学術・教育グループは、千葉大学と  
ウィスコンシン大学との大学間交流に  
向けて、ウィスコンシン大学マディソン  
校とミルウォーキー校を訪問。



UW Madison



UW Milwaukee

バイオマスグループは、乳牛の糞尿や埋め立て処分場のメタンガス回収・発電施設やトウモロコシを原料としたバイオエタノール製造工場等を視察。



乳牛の糞尿のメタン発酵施設



大規模廃棄物埋立地



バイオエタノール製造工場

**2006** 平成18年度

## 交流のあゆみ 2006

●トリノ冬季五輪で荒川静香選手が金メダル

6月 つばさの会WIを訪問 (10名)



州知事公邸を訪問  
しドイル知事夫人  
(当時)と面談



リッターさん一家が見送り

10月 WI友好使節団千葉県を訪問 (文化・芸術12名／学術・教育7名／バイオマス4名)

文化・芸術グループはユダヤ系の音楽を演奏するバンド「Yid Vicious」が香取市内の小中学校を訪問したほか、交流パーティーに参加。



香取中学校



パレス大藤 (香取市)



東大戸小学校



佐原第五中学校



津宮小学校

### 感動をありがとう

【KIFA(香取市国際交流協会)岡澤美奈子さんからの寄稿(抜粋)】(CWA NEWS第20号(2011.3)より)  
我が家の居間にかかっている1枚の写真…90名ほどの人々が皆楽しそうに笑っている。…使節団が滞在した6日間はお世話する私たちも心から楽しんで一緒に時間を共有しました。この受け入れ事業に係わって頂いた方は何百人にも及び、全ての人が佐原でひとつでも多く楽しい思い出を作って頂きたい…この思いの下に心を一つにしてそれぞれの役割を果たしてくれた受け入れ事業でした。5年が過ぎた今思い返しても感謝の気持ちで一杯になります。

学術・教育グループは、ウイスコンシン大学ミルウォーキー校のチェン副学長(当時)等が来葉し、千葉大学との間で「大学間学術交流協定」を調印。調印式は、堂本知事(当時)の出席のもとで行われました。

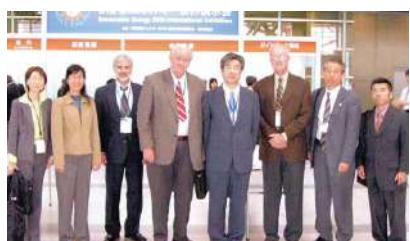


左から堂本知事(当時)、チェン副学長(当時)、  
古在学長(当時)、プラサド経済学部長(当時)



千葉大学看護学部

バイオマスグループは、県内各地のバイオマス関連企業等を視察。



再生エネルギー2006国際会議



かずさクリーンシステム



山田バイオマスプラント

2007 平成19年度

交流のあゆみ 2007

●米サブプライム問題で世界の経済・金融に混乱

## 4月 ホストファミリーが結婚式へ



前年2人の友好使節団員を受入れた香取市のホストファミリーが、2人の結婚式に招待され、マディソンを訪問。

## 5月 WI女性のつばさ千葉県を訪問（9名）



つばさの会メンバーと皇居訪問



県立千葉女子高校のフォーラムで質疑応答

10月 千葉県友好使節団WIを訪問(文化・芸術11名／バイオマス4名／学術・教育2名／精神科医療5名)  
文化・芸術グループは銚子はね太鼓を、ファーマーズマーケットの屋外ステージや小中学校等で披露。



Cherokee Middle School



ファーマーズマーケット



バイオマスグループは、バイオマス原料(草木等)からバイオエタノールを製造する研究開発機関のほか段ボール工場、牧場等を視察。



UW Madison



段ボール工場の排水処理施設



大規模酪農牧場の牛舎前

学術・教育グループの神田外語大学は、マディソン地域工科大学(MATC)と学生交換を中心とする学校間協定を調印。

精神科医療の権威デイヴィット・ルコント博士  
(前列左から二人目)

ベトナム・モン族の人たちと

2008 平成20年度

交流のあゆみ 2008

●中国で初の五輪開催

## 11月 WI友好使節団千葉県を訪問（文化・芸術9名／バイオマス4名／女性のつばさ7名）

文化・芸術グループは、ポルカ音楽のグループ「K arl & C ountry Dutchmen」で、銚子市内の小中高等学校、大学を訪問、市民交流パーティーに参加。



清水小学校



第四中学校



市立銚子高校



千葉科学大学



市民交流パーティー(千葉科学大学)

## ウィスコンシン州友好使節団を迎えて

【銚子市政策企画部秘書政策課(当時)伊藤浩幸さんからの寄稿(抜粋)】(CWANEWS第20号(2011.3)より)  
受け入れ準備の始めに、国際交流に携わっている皆さんからは、「市民を含めみんなが交流できる場をつくっては?」との助言もあり、各学校との交流に加え、2日目の夜に市民交流パーティーを企画しました。思えば一番印象に残ったのがこの交流パーティーでした。ホストファミリーや市民有志が一堂に会したこの交流パーティーでは、こちらの不安とは裏腹に最初から和気あいあいと話が弾み、最後にはみんなで輪になって大漁節を踊るなど、大変な盛り上がりでした。パーティーは予算もなく手作りの感は否めませんでしたが、最後には150人もの盛大なパーティーとなり、参加いただいた皆さんが少しでも有意義な時間であったと感じてくれたうれしい限りです。

バイオマスグループは、かずさDNA研究所で意見交換をはじめ、水素製造施設を併設した水素ステーション等の施設を視察。



かずさDNA研究所で意見交換



水素ステーション



山田バイオマスプラント

女性のつばさグループは、城西国際大学でジェンダーについて意見交換。



成田空港

**2009** 平成21年度

交流のあゆみ 2009~2010

●オバマ米新政権スタート。「核なき世界」でノーベル平和賞

新型インフルエンザのため千葉県友好使節団のWI訪問を延期

**2010** 平成22年度

●小惑星イトカワから「はやぶさ」が帰還

5月 両知事が友好関係継続確認

5月 姉妹交流20周年記念交流会

森田健作知事(当時)がワイズコンシン州を訪問、ドイル知事(当時)と意見交換を行い、姉妹友好関係の継続確認の文書に署名。

CWAと県の共催による「姉妹交流20周年記念交流会」をポートプラザちば(千葉市)で開催。



9月 千葉県友好使節団WIを訪問（文化・芸術12名／バイオマス4名／女性のつばさ4名）

ワイズコンシン州でWCI主催の姉妹交流20周年記念パーティーを開催。

千葉県友好使節団がワイズコンシン州のキッコーマン・フーズ社の工場を訪問。



記念のケーキをカット



参加者全員で



バッパカ獅子舞保存会と中里喜楽会からなる文化・芸術グループは、野田市の民族芸能の獅子舞を小中高等学校等で披露。



Country View小学校



Middleton Public Library

バイオマスグループは、州政府の訪問をはじめ自治体の施設、企業や研究機関の技術開発の状況等を視察。



州政府と情報交換



太陽光利用技術開発工場



市の下水処理施設

女性のつばさグループは、ホスピスセンター、チルドレンセンター、ギルダーズクラブ等の施設を視察。



保育園



音楽療法士のギター伴奏で合唱

2011 平成23年度

交流のあゆみ 2011

●東日本大震災と東電福島第1原発事故

## 3・11 東日本大震災によりWI友好使節団の千葉県訪問を延期

## 3月 CWAが仲立ちして実現した小学校間交流

東日本大震災がきっかけとなり、ウィスコンシン州の小学校から千葉市の小学校に励ましの手紙やメールが届けられた。写真は、その時送られてきた相手校で開かれた「アジアの祭り」の会場の様子。



和食を振る舞う



千葉市小学生が書いた書初めを展示

## 3月 ウィスコンシン州からの熱いメッセージ－日本救援プロジェクト－

東日本大震災直後の3月31日にウィスコンシン州知事夫人とウィスコンシン千葉委員会が共同で日本救援プロジェクトを立ち上げた(その時のプレスリースの一部)。

**OFFICE OF FIRST LADY TONETTE WALKER**

**Press Release**

**FIRST LADY TONETTE WALKER ANNOUNCES FUNDRAISING EFFORT FOR JAPAN**

**Wisconsin-Chiba, Inc. and the First Lady partner to raise money for the Japanese Red Cross**

**FOR IMMEDIATE RELEASE**  
March 31, 2011

The recent devastation of the earthquake and related tsunami has been deeply painful to observe, said the First Lady. When I learned that Wisconsin's sister-state Chiba had been affected by the disaster, I couldn't help but be moved to action.

Since 1990, Wisconsin has shared a warm sister-state friendship with Chiba, Japan. Wisconsin-Chiba, Inc., the sister-state organization, and the First Lady, who is serving as Honorary Chairwoman of the Wisconsin-Chiba Japan Relief Project, have collaborated to create a Wisconsin-specific fund-raising project, represented by a unique logo, to join in the support for the Japan relief effort.

"With much thought, we have developed a beautiful and culturally sensitive logo to represent Wisconsin's warm relationship with Japan and efface the disaster. The two kanji together form a compound word meaning friendship and are symbolically positioned to show Wisconsin's support of the Rising Sun," said Kevin Crawford, President of Wisconsin-Chiba, Inc. "We think the artwork does a great job of visually telling the story of Wisconsin's care for our Japanese friends who are suffering in so many ways."

The Wisconsin-Chiba Japan Relief Project will be an ongoing effort to raise both awareness of and money for Japan, through various fundraisers and initiatives. One hundred percent of donations made to the Wisconsin-Chiba Japan Relief Project, collected by Wisconsin-Chiba, Inc., will be donated to the Japanese Red Cross.

"Our hearts go out to our friends in Japan during this difficult time," said Walker. "We are asking people in Wisconsin to please make a contribution to the Wisconsin-Chiba Japan Relief Project to show Wisconsin's unified support for Japan."

**Description of the artwork:**

The letter "O" of the word Wisconsin represents the Rising Sun of the Japanese flag. Embedded in the middle of the word "Wisconsin," it symbolizes the people of the state of Wisconsin embracing their friends, the people of Japan.

The Rising Sun in this image is supported by two kanji symbols, characters in Japanese script. The kanji on the left means "friend" while the kanji on the right means "like." The two kanji together form a compound word meaning friendship and are symbolically positioned to show Wisconsin's support of the Rising Sun.

The triangular set up of the Rising Sun over the kanji for friendship symbolizes "many, many" or "much." In this case, many, many warm thoughts of friendship and love on behalf of the people of Wisconsin in support of our dear friends in Japan.

###

**Note:**  
Products ranging from t-shirts and sweatshirts to coffee mugs and bumper stickers, which feature the project's logo, are available for purchase at [www.WisconsinSupportsJapan.com](http://www.WisconsinSupportsJapan.com).

**About Wisconsin-Chiba, Inc.:**  
Wisconsin-Chiba, Inc., is a non-profit organization which promotes educational, cultural, sciences, and technical exchanges, sealing bonds of friendship and understanding between the people of Chiba, Japan and Wisconsin USA. Wisconsin-Chiba, Inc. was established in 1980 after the signing of the Sister-State agreement. Governor Tommy G. Thompson (Wisconsin) and Takeshi Numata (Chiba) joined their respective states in 1990 as "sister states," creating a business, cultural and educational partnership. Wisconsin-Chiba, Inc. is an entirely non-profit, tax exempt, volunteer organization.

## 9月 宮崎久・文子ご夫妻が州知事から表彰

宮崎久・文子ご夫妻は長年にわたる民間人としての国際交流活動への取り組みが評価され、ウィスコンシン州知事から表彰された(州政府から贈られた公式文書の一部)。



宮崎久氏(中央)と文子夫人(左端)

2012 平成24年度

交流のあゆみ 2012

● i P S 細胞の山中教授にノーベル医学生理学賞

## 4月 CWAがフットボールで仲介

アメリカンフットボール日本一のオービックシーガルズが、CWAの仲介でウィスコンシン州のグリーンベイ・パッカーズを訪問。



ランボー・フィールド



スタジアム内のレストラン

## 9月 WI友好使節団千葉県を訪問（文化・芸術10名／女性のつばさ3名／WCI 2名）



WI友好使節団が野田市の「もの知りしょゆ館」訪問。



女性のつばさグループは、県東部を中心に視察。  
野田市内のホテルで歓迎パーティー

文化・芸術グループは、ポメラニアンダンスのグループで、野田市の小中学校や成田市の高校等で公演。



川間中学校



清水台小学校



県立成田国際高校

## ミルウォーキーに行くきっかけとなったホストファミリー体験

【野田市 古谷陽子さんからの寄稿(抜粋)】(CWA NEWS第25号(2012.11)より)

ホストファミリーの受け入れが決まり、不安を抱えていた初日でしたが事前にEメールを交わしていたのですぐに打ち解けることができました。エリックは食事もすすんで和食を選び、私たちのいつも通りの生活に自らを合わせることを望みました。その中でも、彼が大好きになったキリンビールを用意し、毎晩遅くまで夫と3人でおしゃべりをしたのは、お互いの理解を深められたとてもいい時間でした。3日目の晩はホストファミリーの仲間たちでポットラックパーティーを開きました。瞬く間に過ぎた5日間でしたが、あんなことも話したかった、こんなこともしてあげたかったという思いが残りました。その後もインターネットでお互いの近況を確かめたりしていますが、いつかエリックに会いにミルウォーキーまで行くのが家族の目標になりました。 ⇒ その後の顛末については22ページをご覧ください。

WCIグループは、東葛・葛南地域を中心に企業や大学の工場等を視察。



キッコーマン野田工場



千葉大学柏の葉キャンパス



サッポロビール工場

2013 平成25年度

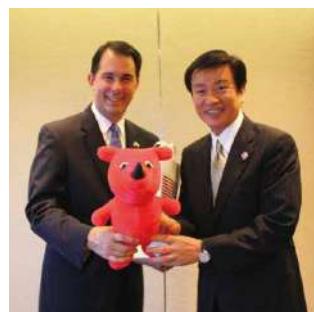
## 交流のあゆみ 2013

## 5月 ウィスコンシン大学生が知事表敬



政府が進める北米地域との青少年交流事業の一環で来日したウィスコンシン大学オシュコシュ校の学生が森田知事(当時)を表敬訪問。

- 2020年東京五輪・パラリンピック決定
- 9月 両知事が面談



東京開催の「日本・米国中西部会日米合同会議」に出席したウィスコンシン州スコット・ウォーカー知事(当時)と森田知事(当時)が面談。

## 10月 千葉県友好使節団WIを訪問(文化・芸術13名／科学・技術4名／保健・福祉4名)



千葉県友好使節団がウォーカー知事(当時)を表敬訪問。



UWM College of Nursing

保健・福祉グループは、メディカルセンターやウィスコンシン大学ミルウォーキー校等を視察。



黒田節



君が代松竹梅



屋敷娘

文化・芸術グループは、成田市から日本舞踊の八華会のメンバーが参加、学校やケアホーム訪問やダンスの祭典への参加を通じ交流。

科学・技術グループは、室内人工光型植物工場に関する国際セミナーに出席、研究発表を行ったほか、大学の研究所や野菜の流通等を視察。



国際セミナーで情報交換



UW Madisonの研究施設



大型スーパー

## 運営委員からのメッセージ

- ◆ 以前、仕事でWIに滞在していた時のこと、地元住民の公聴会に出席する機会があった。仕事を終えた夕刻から開かれた会合では、一般庶民が深夜まで熱心に討議するのを目のあたりにして、草の根民主主義がここまで浸透しているのかと、特別な感慨を持ったものだ。CWAの地道な活動も、一部の活動家に任せ切るのではなく、構成員皆でとことん話合って決める民主主義が息づいているのは素晴らしいことだ。  
林 和也 初代アドバイザー
- ◆ CWA運営委員会には、2005年に加わりました。2007年には、千葉県の友好派遣団員として、精神科医療チームに同行してウィスコンシン州に行きました。運営委員会では交流部会で各種イベントの司会役を務めています。  
阿部照夫 運営委員
- ◆ 2012年ポメラニアンダンスグループに同行し、公演先の野田市小中学校では大盛況だった。レポートでその時団員たちはまるでロックスターになったみたいと言っていたと知り、その後の活動に背中を押してくれた。  
宮崎忠夫 運営委員

**2014 平成26年度**

**交流のあゆみ 2014**

**5月 CWA設立10周年記念交流会**



千葉ウィスコンシン協会設立10周年記念交流会をホテルポートプラザちば(千葉市)で開催。



2012年友好使節団員を受入れた野田市のホストファミリーのうち3家族が、2人の団員の結婚式に招待され、ミルウォーキーを訪問。

**11月 WI友好使節団千葉県を訪問(文化・芸術8名／科学・技術2名／教育3名)**

アイルランド系移民の音楽を継承している文化・芸術グループは、社会福祉施設や中学・高校等で公演や交流。



社会福祉施設「まごころ」



県立成田国際高校

科学・技術グループは、農業や栄養学の専門家の立場から県北西部を中心に千葉大学や企業の植物工場等を視察。



千葉大学柏の葉キャンパス



(株) みらいの植物工場



山田バイオマスプラント

教育グループは、千葉市を中心に千葉大学や県立保健医療大学等を視察。



県立保健医療大学仁戸名キャンパス



県立保健医療大学幕張本校



千葉大学

**運営委員からのメッセージ**

- ◆ 20年前WIに民謡グループの一員として派遣された。その後CWAに入り、数多くのイベントで民謡を披露したが、どれも本当に楽しかった。多くの方々にWIを見てもらいたいこととCWAの発展を心から願っています。  
浅沼明夫 運営委員
- ◆ 初めて行く国を米国と決めていた私が1996年秋WIに行くチャンスに巡り合いました。朝霧の中、飛行機の窓から見えた光景は今も忘れません。その後のCWAでの経験の数々が、私の人生をどれ程豊かにしてくれたか。有難うございました。  
大浦京子運営委員
- ◆ 千葉が第二の故郷となったWI出身の私にとって、姉妹州提携30周年を誠にうれしく思います。今後もお互いの魅力を千葉とWIの方々に伝え続け、コロナ後に再び交流することを希望しています。  
Max Gumble運営委員
- ◆ 30周年を迎えた千葉県とWIとの交流を、さらに多くの方々に知っていただき、ご参加いただけるよう運営委員として引き続き頑張ってまいります。  
石田雅博運営委員

2015 平成27年度

交流のあゆみ 2015

●ラグビーW杯で日本が歴史的3勝

## 9月 県知事と州副知事が会談



東京開催の「日本・米国中西部会 日米合同会議」に出席したウィスコンシン州クレーフィッシュ副知事（当時）と森田知事（当時）が会談。CWA赤田靖英副会長（当時）も同席する。

## 10月 千葉県友好使節団WIを訪問(文化・芸術12名／教育5名／農業4名)

文化・芸術グループは、茂原市から篠笛の会「音澄（ねづみ）」と書家のメンバーが参加、学校や高齢者・障害者等の施設で公演。



Indian Community School



St. Ann Center for Intergenerational Care

農業グループは、県内若手酪農家や施設園芸農業者が牧場や大学の研究施設等を見学。



家族経営の牧場



寒冷地用の水稻研究施設



大型スーパー

県立保健医療大学学長等が参加した教育グループは、将来の教員や学生の交流を念頭に置きながら大学や保健医療系の施設を訪問。



South Shore Aurora Health Care Center



St. Ann Center for Intergenerational Care

10月 姉妹提携25周年を記念した行事に友好使節団が参加  
千葉県とウィスコンシン州の姉妹提携25周年を記念した行事が、ウィスコンシン州で実施され、友好使節団が参加。

キッコーマン・フーズ社で記念植樹



WCI主催のパーティーでケーキカット

## &lt;定期総会の開催&gt;



CWAでは毎年6月定期総会が開催され、前年度の事業報告及び決算、当年度の事業計画及び予算等が審議されています。  
写真は2015年6月に千葉市内で開催された定期総会。

**2016** 平成28年度

交流のあゆみ 2016

●米大統領選 トランプ氏当選

9月 WI友好使節団千葉県を訪問(文化・芸術7名／教育3名)

メキシカンダンスの文化・芸術グループは、茂原市の中高各学校等で公演、市民交流イベント・交流コンサートに参加。



茂原市役所ロビーコンサート



県立長生高校



フェアウェルパーティー



拓大紅陵高校

教育グループは、千葉市内の千葉大学や県総合教育センター、県立保健医療大学、小学校、高校等を視察。



宮崎小学校



県立幕張総合高校看護科



県立保健医療大学



千葉大学看護学部

### <交流会の開催>

CWAでは毎年定期総会後に役員、会員をはじめALT、関係者が参加する交流会が行われています。昼食をとりながらの歓談の後、前年度の派遣メンバーによるパフォーマンスが披露されるほか、8月に離任するALTからそれぞれ日本での思い出を語っていただくなど楽しいひと時を過ごしています。

写真は2016年6月に開催された交流会。



2017 平成29年度

## 交流のあゆみ 2017

### ●ゴルフ 松山 全米オープン2位

### 9月 両知事が情報交換

「日本・米国中西部会 日米合同会議」が東京で開催され、出席したウォーカー知事(当時)と森田知事(当時)が情報交換。



マディソン在住の女性のつばさメンバーを訪問  
(ダイアンさん宅で歓迎会)



ギルダーズクラブで日本の家庭料理を披露

### 10月 千葉県友好使節団WIを訪問(文化・芸術4名／教育5名)

文化・芸術グループは、木更津市推薦の歌舞伎舞踊の伎音戯座(わざおぎざ)のメンバーが参加し、Japan Fest 2017等で公演。



京の四季



三番叟



国入り奴

千葉大学メンバーの教育グループは、大学の看護学部、ムスリムコミュニティーの健康センター、ホスピスを扱う会社等を視察。



Muslim Community and Health Center of Wisconsin



Alberno College



UW Madison 看護実習室

### 運営委員からのメッセージ

- ◆ 留学時代の2年を加え計14年間を過ごしたWIは私にとってまさに第二の故郷です。今後とも千葉県との友好関係促進のため少しでもお役に立てればと思います。  
清水和生 アドバイザー
- ◆ 私が、WIを訪問したのは、県庁の国際課職員だった2015年で、ちょうど姉妹提携25周年の年でした。ミニディさんご自宅にホームステイをさせていただいたことは忘れえぬ思い出です。  
笹生健司 運営委員
- ◆ 2000年4月WIとの交流担当の県職員として、6月の使節団受入れや2001年8月のWI訪問などに関わり、現在の運営委員活動のきっかけになりました。私の出来ることは限られますが今後もお手伝い出来ればと思っています。  
安藤忠男 運営委員
- ◆ 私の交流のツール“千葉県の伝統郷土料理＜太巻き祭りずし＞”は、流行の最先端を行くようなドキドキワクワク、見てびっくり、作って楽しい、食べて美味しい巻き寿司です。また皆様と一緒に作れる時を楽しみにしています。  
三橋早苗 運営委員
- ◆ わくわく、ドキドキ心温まるホームステイは‘96年に体験。ホストは医師夫妻で、驚くほどお庭が広く居間から一望できる夕日が美しいお宅に2泊お世話になった。男女関係なくできる家事を行う様が自然で印象的だった。  
石井崇子 運営委員
- ◆ この30年間、大地震、パンデミック等、幾度の苦難に人々は翻弄されてきましたが、CWAは川の流れのように留まることなく、強固な関係を構築し、この先も明るく楽しい連携を目指し進化してまいります！  
大原美保子 運営委員会副委員長

**2018 平成30年度**

**交流のあゆみ 2018**

●テニス女子 大坂なおみ 全米オープン優勝

11月 WI友好使節団千葉県を訪問(文化・芸術9名／教育3名)

文化・芸術グループは、  
ネフェルタリ・アフリカン・ダ  
ンス・カンパニーのメン  
バーで、木更津市等で  
公演。



オーガニックフェスティバル



きさらづ幼稚園



木更津総合高校



フェアウェルパーティー

教育グループは、千葉市  
内の千葉大学や県立保  
健医療大学、高校、病院  
等を視察。



県立幕張総合高校看護科



県立保健医療大学



千葉大学大学院看護学研究科



千葉大学医学部附属病院

### <理事会の開催>

CWAでは毎年5月理事会が開催され、定期総会に付議さ  
れる前年度の事業報告及び決算、当年度の事業計画及び  
予算等が審議されています。審議後、今後の事業の進め  
方等について、出席者による意見交換が行われていま  
す。

なお、理事会のメンバー<https://chiba-wisconsin.net/>  
の「概要」をご覧ください。

写真は2018年5月に千葉市内で開催された理事会。



2019 平成31年度

交流のあゆみ 2019

●テニス女子 大坂なおみ 全豪オープン優勝

## 9月 CWA役員が州知事及び随行者と面談



東京開催の会議参加のため来日したトニー・エバーズ知事は、夫人や州政府関係者と共に千葉県庁を訪問。知事表敬後、CWA役員が州知事・州政府関係者と面談。

## 10月 千葉県友好使節団WIを訪問(文化・芸術8名／酪農4名／サイクルツーリズム4名)

文化・芸術グループは、市川市南行徳組(よさこい演舞)のメンバーが高校や施設、Japan Fest 2019等で公演。



St. Ann Center for Intergenerational Care



Italian Community Center



Franklin High School



家族経営の牧場



多角経営の牧場



チーズ工場



Elroy Sparta State Trail

Trek社

自転車店

## 運営委員からのメッセージ

- ◆ 2001年8月友好使節団としてWI訪問以来、WCJやホストファミリー等の人々が暖かく迎えて頂いたこととCWAでの活動が20年間WIとの交流に携わるエネルギーになりました。 森山茂男 運営委員会委員長
- ◆ 長きに亘り交流が続けられ、微力ながらそのお手伝いができた事を嬉しく思います。これからも一層活発な交流が続くことを祈念しています。 青木靖子 運営委員会事務局長
- ◆ 「女性のつばさ事業」を通じてWIと本県の女性達が交流し、30年経った今も思い出の記録が大切に保管されていることに感動しました。WIで出会った女性達&つばさの仲間を誇りに思っている証ですね。 山崎静江 運営委員
- ◆ 2018年の受け入れに際して、ホームステイ先が決まらなかったシャーロン委員長ご夫妻と記録係のクレイボーンさんのお世話をしました。ホテルとの交渉、夕食の手配、早朝の集合場所までの案内などによって、3名との関係が一気に縮まりました。 小川鉄次 運営委員
- ◆ これから先、コロナ禍を乗り越え、県州の交流がさらに多彩で充実したものになるよう、事務局としても力を尽くします。 高谷 慶 運営委員

## ウィスコンシン情報の広報活動

### ウィスコンシン・フェスティバルの開催

CWAは、2006年5月「来て!見て!知つて!私たちの姉妹都市」をコンセプトに、  
ウィスコンシン フェスティバルをスタートさせ、都合4回開催した。



2008年5月第3回フェスティバルに銚子はね太鼓保存会が参加し会場を盛り上げた【会場:ホテルプラザ菜の花】。

### 国際フェスタCHIBA等に出展



2010年9月千葉国体総合開会式の出入口前に設置したCWAのブース【会場:千葉マリンスタジアム】

2015年5月国際フェスタCHIBAでジョンソンヴィルのソーセージ入りホットドッグを販売【会場:神田外語大学】

2019年5月国際フェスタCHIBAでウィスコンシン州出身のALTがホットドッグを売込み中【会場:神田外語大学】

## CWAメンバーの士気を高める会員交流活動

### 県内バスツアーの開催

会員拡大のため会員以外の方も参加した  
県内各地域のバスの旅を都合9回実施



県南にある南総里見八犬伝ゆかりの館山城を訪問(2006年11月)

県南の勝浦市で恒例となっているビッグひな祭りを見学(2008年2月)

### 新人ALTを歓迎する会を開催



2015年10月から開催しており、折り紙、絵葉書、茶道など日本の文化に触れながら会員等と交流(2018年9月の茶道体験)

### サンクスギビングパーティー等の開催



2013年11月

2006年9月にスタートしたバーベキューパーティーはその後変遷し、現在では会員以外も参加できるサンクスギビングパーティー(食文化交流会)が開催され、ALTにとっても楽しみとなっている。